

# 大里南校区社会福祉協議会

## 「住民発！大里南校区 小地域福祉活動第二次計画」2019年度～2023年度

大里南公民館

〒800-0037

門司区原町別院 15-2

TEL 093-381-4777

### 大里南校区の元気プラン

### 基本理念「目配り、気配り、思いやりの町、大里南校区」

#### 1 計画体系

基本目標 1	基本目標 2	基本目標 3	基本目標 4	基本目標 5
ふれあいの場を広げ 住民同士のなごりを深めよう！	世代間交流を深め次世代の 活動者を育成しよう！	健康づくりに取り組み 体力の維持に努めよう！	ボランティア活動を推進し 安全安心な地域にしよう！	情報提供活動を進め福祉活動の 理解の輪を広めよう！
<b>(重)ふれあいネットワーク活動推進事業</b> <b>(重)高齢者の生きがい対策(サロン事業)</b> ○ふれあい昼食会 ○社協もちつき大会	○納涼大会 ○レクリエーション大会 ○校区どんどこ焼き ○戸ノ上神社春祭り ○みなとまつり	○グラウンドゴルフ大会 ○健康づくり事業、健康まつり ○あるこう会、マラソニック ○健康かわら版(広報紙)	<b>(重)災害時の福祉救援体制づくり</b> ○交通安全運動、防犯・防災運動 ○クリーン作戦 ○安全パトロールと児童登下校の見守り	○広報紙 (センターだより、大南だより) ○ふれあい協力員会議 ○センターまつり ○ふれあいまつり ○定例会及び研修会

大里南校区では、子どもから高齢者まで、障害のあるなしに関わらず、誰もが住み慣れたところで安心して生活できる町にしたいと願っており、「目配り、気配り、思いやりの町大里南校区」という言葉を基本理念として第一次計画を推進してまいりました。しかし、まだ、様々な課題が残っていますので、第二次計画で取り組んでいきたいと思っております。今後とも、みなさんのご協力をお願いいたします。

大里南校区社会福祉協議会  
会長 古川 充教

#### 2 地域社会の動向

##### 大里南校区の概要 (H30.3 現在)

人口	8,220人	小学校	大里南小学校
世帯数	3,964世帯	中学校	柳西中学校
高齢化率	31.2%	公民館・市民センター	大里南公民館 大里南市民センター
一人暮らし高齢者数	389人	地域包括支援センター	門司3
その他社会資源等	新小文字病院、岡本クリニック、鎮西敬愛学園、交友会館(公民館新館)等		

大里南校区は、響灘を臨む門司の西部地域に位置し、戸ノ山麓に広がる住宅地を中心とした地域です。門司駅から近く、交通の便も良く、幼稚園から高校までの教育施設も充実した文教地区でもあります。新しい高層マンションが多い地域で、住民の転入・転出が多くみられます。

#### 3 地域の福祉課題と取り組みの方向性

大里南校区では、平成9年度よりふれあいネットワーク活動を展開しています。校区内の高齢化率は、平成30年3月には31.2%と第一次計画時(H26.3)の26%より、5%高くなってきています。

福祉活動を進めていく上での課題として、第一次計画では高齢者の生きがい対策(サロン活動)や災害時の福祉救援体制の確立を重点実施項目として取り組んできました。

サロン活動に関しては、町内により活発に活動を行っているところと、開設もまだできていないところがあるなど、校区内でも活動の格差がでてきました。

福祉救援体制の確立に関しては、DIGを行なう等してきましたが、平成30年7月の豪雨災害の経験を活かし、それぞれの町内に合った避難経路等の確認・訓練や優先順位づけが必要です。

第二次計画を策定するにあたり、基本活動の強みを活かしてネットワークを広げ、サロン活動などの地域間の連携、町内に合った福祉救援体制づくりを継続し、校区のネットワーク機能の充実を図っていきましょう。

	平成30年3月				平成26年3月				増加率 (A-B)
	世帯数	人口 (人)	65歳以上 (人)	高齢化率 (A)	世帯数	人口 (人)	65歳以上 (人)	高齢化率 (B)	
門司区	50,045	99,232	35,967	36.2%	48,638	118,614	25,807	21.8%	14.5%
大里南 校区	3,964	8,220	2,562	31.2%	4,024	8,825	2,259	26.0%	5.2%

## 重点実施項目 1

# サロン活動と災害時の福祉救援づくりを充実しよう！

町内会や住民（家主）、まちづくり協議会、民生委員・児童委員、社会福祉施設、事業所、老人クラブ、PTAと連携して

### ●サロン活動の充実

集会所や空家を活用し、歩いて通える身近な場所に開設します。

既にある大小さまざまなサロン活動とネットワークを構築します。

### ●災害時の福祉救援体制づくりの充実

実際の被害状況を反映した福祉マップの更新をします。

町内ごとの避難場所・経路を具体化します。

認知症高齢者搜索模擬訓練などの訓練や福祉講座を開催します。

## 重点実施項目 2

# 基本活動の強みを活かして、ネットワークを広げよう！

町内会やまちづくり協議会、民生委員・児童委員、老人クラブ、社会福祉施設、PTA、ボランティアグループ、市民センターと連携して

### ●校区ネットワークの充実

※福祉の専門職やボランティアグループ等と連携し、それぞれの長所をいかした校区全体のネットワーク機能を充実させます。

そのために、まず、それぞれの機関と連携調整をします。

専門職等に地域の会議に参画してもらい、一緒に課題の協議・解決機能を充実させます。

住民や町内会等による助けあいのしくみで対応しきれないニーズへの支援ができるようにします。

### ●人づくり

※活動の充実や継続性を高めるためには、校区の5年後、10年後を担う人材の育成が必要です。

行事や事業を通じ様々な年代の住民が出来ることから少しずつ福祉活動に参加できる環境づくりを継続して進めて行きます。

皆様とともに、実現できるよう、ご協力をよろしくお願い致します！

